

平成24年度 第3学年保健体育科(男子) シラバス

月	章・単元	学 習 内 容	時間	達 成 目 標	主な評価方法	観点 ①	観点 ②	観点 ③	観点 ④
4	体づくり運動	体ほぐしの運動 集団行動	7	○自己の体に気づき、体の調子を整えたり、仲間と交流したりするためのいろいろな手軽な運動や律動的な運動ができる。 ○自己の体力に気づき、体力を高める運動に取り組むことができる。	・観察(授業態度、授業準備、提出物) ・実技テスト ・定期テスト	○	○	○	○
5	陸上	ハードル走	12	○きれいなハードリングができる。 ○インターバル(3歩)ができる。	観察(授業態度、授業準備、提出物) 実技テスト 定期テスト	○	○	○	○
6									
7	水泳	背泳ぎ バタフライ	15	○背泳ぎの正しいホームで25m泳げる。 ○バタフライの正しいホームで泳ぐことができる。	・観察(授業態度、授業準備、提出物) ・実技テスト ・定期テスト	○	○	○	○
9									
10	球技	バレーボール	9	○パスができる。 ○レシーブ(スパイク、サーブ)ができる。 ○トスができる。○スパイクができる。 ○ブロックができる。○3段攻撃ができる。 ○協力して6対6のゲームができる。	・観察(授業態度、授業準備、提出物) ・実技テスト ・定期テスト	○	○	○	○
11	球技	バスケットボール	9	○個人的技能 ・シュートができる。 (セット、ジャンプ、ランニング、ドリブル) ○集団的技能 ・オフェンスの練習が工夫してできる。 (速攻、セットオフェンス) ・ディフェンスが考えてできる。 (マンツーマン、ゾーン) ○協力してゲームができる。 ・5対5	・観察(授業態度、授業準備、提出物) ・実技テスト ・定期テスト	○	○	○	○
12	陸上競技	長距離走	8	○1500mの記録を伸ばす。 ○自分に合ったペースを見つけ、調子よく走る方法を身につける。	・観察(授業態度、授業準備、提出物) ・実技テスト ・定期テスト	○	○	○	○
1	武道	柔道	12	○姿勢と組み方ができる。 ○進退動作ができる。 ○崩しと体さばきができる。 ○受け身ができる。 ○投げ技ができる。(背負い投げをのぞく) ○技の連絡変化ができる。	・観察(授業態度、授業準備、提出物) ・実技テスト ・定期テスト	○	○	○	○
2	球技	サッカー	12	個人技能 ・すべてのキックができる。・ドリブルができる。 ・シュートができる。・トラッピングができる。 ・ヘディングができる。 集団的技能 ・サイドアタックができる。・パスアンドランができる。 ・センタリングができる。・ゲーム(6対6)	・観察(授業態度、授業準備、提出物) ・実技テスト ・定期テスト	○	○	○	○
3	体育に関する知識	正しい方法で体力を高めよう。 スポーツを生活の中で生かそう。	5	○体力の意義と高め方、運動の生活の中での生かし方を理解する。	・観察(授業態度、授業準備、提出物) ・定期テスト	○	○		○
合計時数		89							

観点① 関心・意欲・態度
観点③ 運動の技能

観点② 思考・判断
観点④ 知識・理解

第3学年保健体育科の評価規準

- 1 関心・意欲・態度
- 毎時間の授業準備がきちんとできる。
- 積極的に協力して運動に取り組み、後片づけまできちんとできる。
- 2 思考・判断
- 学習ノートの問題を解き、期限内に提出することができる。
- 各単元の内容が発展的に理解できる。
- 3 運動の技能
- 各単元の技能を習得できる。
- 4 知識・理解
- 各単元の基本的な内容が理解できる。